

宮城県農業法人協会のご紹介

宮城県農業法人協会は、農業法人経営の健全な発展と経営管理能力の向上を図るとともに、農業の社会的ステータスの確立や本県農業・農村の発展並びに県民生活の向上を目的に設立された農業法人による任意団体です。

主な活動として経営管理能力向上のためのセミナーやシンポジウムの開催、会員・賛助会員の交流活動等に取り組んでいます。

組織概要

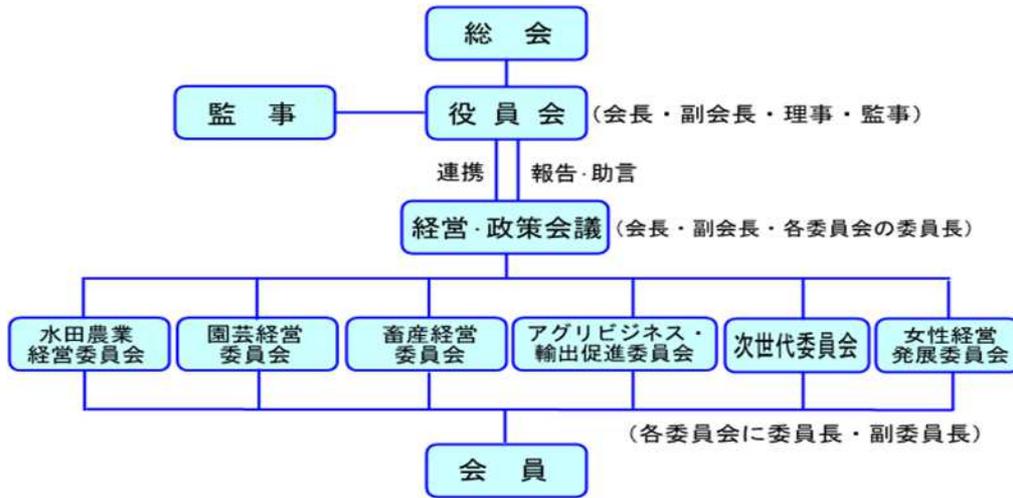
会費（正会員4万円，賛助会員5万円）をお支払いいただくと，県法人協会正会員と（公社）日本農業法人協会会員となります。

設立

平成8年3月 設立
平成19年6月 名称変更

会員数

正会員 121社（農業法人）
賛助会員 30社（メーカー，金融機関，販売店，サービス事業者等）



部門別に経営の在りようを協議・検討する委員会もあります。

昨年度 水田農業経営委員会では，令和6年産に向けた水田農業の取組方針等について，農林水産省と意見交換会を開催しました。（令和5年12月18日）

昨年度の主な活動

このほかに全国での活動や東北の会員との交流もあります

総会及びセミナー
(令和6年6月25日) 出席者88名

- 「ステップアップセミナー」
(株)クロスエイジ
代表取締役社長 藤野直人氏
- 情勢報告
(公社)全国農業法人協会
会長 齋藤一志氏
- 情報提供
宮城県農業法人協会賛助会員等

農業法人セミナー
(令和5年12月19日) 出席者76名

- 子実トウモロコシを加えた輪作体系の確立に向けて
JA全農米穀部 小里司氏
- 農福連携の取組みと従業員が働きやすい環境整備について
静岡県 京丸園(株)
代表取締役 鈴木厚志氏
総務取締役 鈴木緑氏
- 新規賛助会員の紹介
- 情報提供
宮城県農業法人協会賛助会員等

現地視察及びセミナー
(令和6年3月7日) 出席者46名

- 第1部 研修
- 農大生が働きたくなる法人とは？
宮城県農業大学校
 - 地域事例紹介
(有)大郷グリーンファーマーズ
 - 農福連携の取組みについて
農林中央金庫仙台支店，みやぎセルブ，
(株)一莓一笑，(農)U.M.A.S.I.
 - 法人協会活動報告，情報提供
- 第2部 視察
- 山元町コース (株)燦燦園
 - 名取市コース (農)U.M.A.S.I.

事務局

一般社団法人 宮城県農業会議 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
TEL:022-275-9164 FAX:022-276-3899 e-mail:04miyagi@nca.or.jp